

自然な会話の中での 問診 例

ちょうど 6年後の
東京オリンピックを例に

① 自然な会話の中でチェック

・・・ Aさん、元気で長生きしなければね！
そういえば、

6年後に東京でオリンピックがあるけど、それまで元気でいて、本物を見に行ってくださいね。

え～ そんなに生きられないよ！

Aさん、6年後には、何歳になりますか？

え～、何歳になるかね。自分の歳、忘れちゃったよ、わからないよ！
(そう言いながら、付添者の方を何度も振り向く)

そう？ ではAさん、誕生日はいつでしたか？ 昭和？大正？

いつだったっけ？
(また付添者の方を何度も振り向く)

50年前にも、東京でオリンピックありましたけど、その時は若かったでしょう？おいくつでした？その時はどちらにいました？

東京にいたけど、何歳だったかな。もうわかんないよ

← ポイント

意図的に注意をそらす言葉を入れる

← 自然に 足し算

← 返答不可 ×1つ この時点で第1項目の質問は終了してもよい

← 振り向き徴候 あり

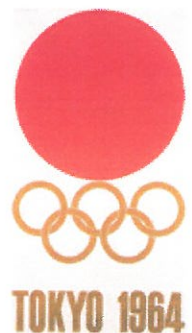
← ポイント 自然に誕生日を聞く

← 返答不可 ×

← 振り向き徴候 あり

← ポイント 自然に 引き算

← 返答不可 ×



② 手の動き

背中が丸まってしまうと、肺に酸素が入らずに体が酸欠状態になってしまいますよ。

一緒にここで深呼吸して運動しましょうか！
(深呼吸2-3回)

そのまま **両手を前にして！**

肩痛くないですか？

そこでキラキラ星できますか？

肩痛くないですか？

あ～！ 筋肉が柔らかいですね！

← ポイント

意図的に注意をそらす言葉を入れる

← ハンドバレー徴候をみる

← 意図的に注意をそらす言葉を入れる

← 回内・回外運動をみる

← 意図的に注意をそらす言葉を入れる

では、両手をバンザイして！
肩痛くないですか？

よく見て同じ形を作って下さい

左手でキツネFoxを
無言で10秒間示す

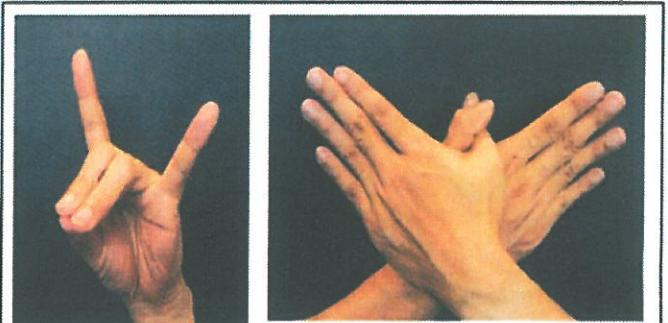
もう一度、深呼吸して！
ではまた、よく見て同じ形を作って下さい

両手でハトを無言で10秒間示す

← ポイント

意図的に注意をそらす言葉を入れる

← キツネ・鳩テスト



図A キツネ見本

図B ハト見本

ハト・キツネの失敗例



山口晴保教授 Home pageより